

南稲苑ビッグ

有限会社 南稲苑開発社
山形県上市市高野字薄沢3
電話 023-679-2321
FAX 023-672-3723

稲穂が出る、秋風はなけれど、

さあ、かかしの出番だ

春五月の田植えから三ヶ月過ぎれば、すべての田んぼは出穂を迎え、間もなくして黄金の稲穂で美しい彩りを見せてくれる。
しかし今年の夏は真夏日と猛暑日が続く。朝夕の涼風もない。



かかしの市民公園の地蔵
(H23年9月撮影)

熱中症で運ばれた人も今までに多く、救急車や病院へ厄介かけずに治めた方々もいるようだ。
いよいよ第四十二回目の「かかし祭り」が市役所裏の市民公園で来る九月十五日(土)～二十三日(日)までの九日間、

三百体程の力作が、あつた。私達も山麓かかしを作りたく思うが果たしてその時間とアイデア能があるかどうか？南稲苑の庭園内に数本立てられたらお客様へのサービスになると思ふのだが...
蔵王山麓の山間を流れ、吹く和らかな風に身を預けて、水の音、野鳥やセミの声、池のカモ達に我が気を溶け込ませてみるのもまた良しかな。
晴れた日には蔵王のお山にもぜひ誘ってみたいところだ。ナゾ雲の早い流れと冷たい風が肌を擦って、くれるだろう。
「みちのくをふたわけまにろびえ

たまう 蔵王の山の雲の上に立つ

歌人 斎藤茂吉

南稲苑主
SAITOH M

シロキとチロベエ

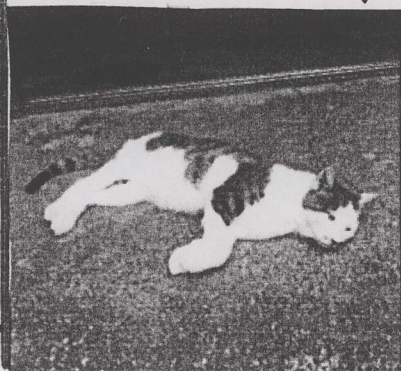


シロキとチロベエ

今年三月二十二日に尾花沢より秋田のシロキ(白輝)がやってきた。その後三月だったのが今では八カ月になる。名前のごとく白く輝くのだが、とにかくマンチャというか囀に乗せるとあばれん坊になるからすぐに輝やいてしまふ。ウツカリしているうちにスダレを壊したり、サンダルに足、帽子三つ他、喰いちぎってしまった。その都度叱って教えているが、ゆがっているのか、いよいよやら...。ごもあのお嬢のある顔を見るとどうも憎めない。暑いせいか水も大好き。店前を流れる川に行き腹ま

で水につかり、風呂にでも入っているようにじっとしている様子はなんとも言えなく、こちらがほほえむでしょう。
以前から居た？居った猫のチロベエは体方面では絶対かなわないのにシロキに攻撃的になる時もある。また繫がれているのを確かめると、わざと犬の見える所で人間達にせえる仕草をする。「ボフは前から居るんだ、エライんだ」とアピールするかのよう...。

以前飼っていた犬(チウ)と猫(シロキ)は仲良くエサをばらまいていたが、この二人はそんな時が来るのかどうか？...



チロベエの顔

禁煙は愚文と言った人 休煙七日間の実践から

○体の動きが軽くなった
○食べる物が何でもおいしくなった
○血圧が正常になった
○楽しくやる気が出る様になった
自己暗示：タバコはまずい、さびいと思う。数日経って吸うとまわくって吸えない状態になる

ガデン日記

日本人のコメ = 憶え書き帳お抜料

日本は大昔、豊葦原瑞穂の国と呼ばれていた。みずみずしい稲の穂が、いちめんに実りうるやしい国の意味です。日本人は長い歴史の中で主食として食べてきたのが玄米です。

栄養素

- ビタミンB1(白米の4倍)。不足すると、体がだるい、手足がしびれる。居眠り、神経の炎症。学校の朝礼時に子供が倒れるのもB1不足の生理現象である。
- ビタミンB2。成長促進、皮膚を丈夫に美しく。体液の酸化を防ぐ。血を浄める働きもある。
- ナイアシン。がんの抑制
- ビタミンD。子供の骨格、虫歯を防ぐ
- ビタミンF。皮膚を美しく、肌のカサカサ、排卵不全、血尿を防ぐ

- 胚芽の中には生殖ビタミン、老化予防、不妊、インポテンツの予防、生殖細胞の不妊症や流産予防
- 肝臓を強く、老廃物を体外に排泄する。
- 制がん作用、体力増進、解毒作用を強める
- 神経の働きを強く、自律神経の調整をする
- 玄米コーヒーは熱せかぜ、リウマチ、高原病、がん、その他の難病にも大きな手助けとなる。(玄米炊きの上湯を飲むとか)

〇〇 良いことばかりでも続けるの、中々大変です。以前、我家では、玄米をまよめて炊き、小分けにして冷凍し、朝食に食べていたことがありました。(1日1食でも良いと聞いていたの)。先日、おいしい玄米の炊き方をテレビで観たのでまた始めようかな... 小林

8月21日(火) 晴

早朝5時30分頃からヒメグリス、甘柿周辺の草刈をする。高木のクルミは?...と見たらほとんど実が落ちていない。連日の高温と関係あるのか。甘柿は2本共実が着き順調のようだ。気温は39℃あった(炎天下に置く温度計)。植木鉢の薬用植物も高温障害が元気がない。サルナシは葉が縮れ実だけが数個ぶら下がっていた。

8月24日(金) 晴 夕雷雨

朝のうち梅園など周辺の草刈をする。朝食後は雑草枯らしに数年前いただいた果樹用のビニールを敷く。今この方法をやると根こまごま枯れ草刈の手間が省ける。夕方になって恐い程の雷の音と稲妻があり大雨を降らせた。

8月26日(日) 晴 雷雨

朝の5時頃から2型のEMホカシ100kg作る。連日30℃を超す暑さゆえ、良いものが出来そう。去年のホカシがまだ少々樽の中に残っていたのびブルーシートの上に薄く敷き乾燥しておいたところに突然の雷雨でバトバトにふおした。

8月31日(金) 晴 猛暑

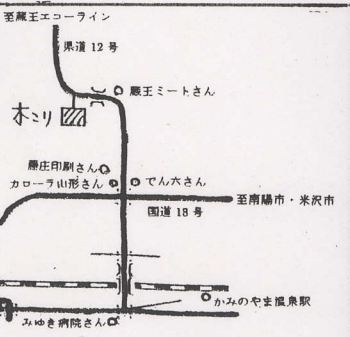
やはり今日も早朝の作業にスイカ、メロン跡を耕運した。漬物用の青菜を蒔くために...もちろん有機質の微生物発酵肥料を元肥に撒いた。EM季刊誌「健康生活宣言」を会員、準会員の方に配り歩いた。

9月2日(日) 晴 微風あり

今日も暑かったがゆだけ秋風らしきものが北側から流れてきたので汗腺分泌物の出はゆたかそう。黄色い檜葉の木を数年前求めておいたが成長が遅いので北西の土地へ地植えした。そこにはエゾニョウと言う山菜が(植栽物)元気に育っていた。

環境にやさしく <放射能汚染対策>

7月23日 お客様が出入りする約千坪の庭園にEM活性液(有用微生物群を自家発酵で作ったもの)200倍液、500ℓを散布しました。放射能汚染(セシウム、ストロンチウム)を無くし、安心な所でお食事をしていただきたく思います。次回の散布は、今月(9月)中旬頃の予定。EM情報はEM生活 比嘉照夫の検索



そばと山野草料理 木こり <定休日 毎週水曜日>
(有) 南稻苑開発社
 〒999-3115
 山形県上市市高野字薄沢3
 TEL 023-679-2321
 FAX 023-672-3723
<http://www.kikorisooba.co.jp/>